

「これからの子どもたち」の活用にあたって

＝ はじめに ＝

京都府教育委員会では、子育て中の保護者のみなさまを支援する取組として家庭教育資料を作成しています。令和5年度のテーマは“体験”。様々な制約が伴った長期間に渡るコロナ禍を経た今、子どもの成長にとって必要なことに改めて意識を向けてもらえる内容となればと願い、作成しました。是非、ご活用ください。



＝ 資料の内容（特徴） ＝

【表紙】



【中面】



【裏表紙】



★ “体験” の効果

少子化や核家族化、またコロナ禍を経て、子どもを取り巻く環境においても急速にデジタル化が進む中、改めて現代の子どもたちの“リアルな体験の不足”が指摘されています。ここでは、調査研究に基づいた“体験”の様々な効果について紹介し、“体験”を通して「子どもにこんな力をつけたいな」と保護者に考えていただくきっかけとしてください。

★ 家庭でできる“体験”のいろいろ

ここでは、保護者に「家庭でできる体験」を具体的にイメージしていただけるよう、例を挙げています。イベントやお出かけとして行う特別な“体験”だけでなく、家庭で日常的にできることも“体験”となることを紹介しています。

★ 府内の施設等を紹介

2次元コードから簡単に検索いただけるよう紹介しています。

＝ こんな場面で活用いただけます！ ＝

○ 学級・学年懇談会

学校と保護者の「話し合い・意見交流」のきっかけに。林間学習や修学旅行、校外学習などの保護者説明会での「参考資料」として。

○ PTA 研修会

保護者同士の「交流」のきっかけや「参考資料」として。

○ 子育てセミナー・子育て相談

セミナーや講座で「テキスト・資料」として。保護者からの相談にこたえるときの「参考資料」として。

○ 保護者向け配付文書等への掲載

学校やPTA等から保護者向けに配付される文書やHP、一斉メール等に、本資料の2次元コードやURLを掲載し、ご案内、活用いただくことも可能です。

【家庭教育資料】 <https://www.kyoto-be.ne.jp/syakyou/cms/?p=215>

